

帯広市強靱化計画推進事業（令和 3 年度～令和 6 年度）の振り返り

令和 7 年 9 月

帯広市

帯広市強靱化計画推進事業（令和３年度～令和６年度）の振り返り

○事業の評価

帯広市強靱化計画の「１８の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」に設定した「３８の施策プログラム」にある推進事業を年度ごとに評価した。

【評価基準】

[年度当初から計画していた事業]

- ・ 予定通り又は予定以上に実施できた : A（想定８０％以上）
- ・ 概ね予定通り実施できた : B（想定６０～８０％程度）
- ・ 予定通り実施できなかった : C（想定６０％未満）

[不測の事態に対応した取り組み]

- ・ 再発防止、強化策も講じて対応ができた : a（１００％以上）
- ・ 事態発生の状態に回復する程度の対応ができた : b（８０～１００％程度）
- ・ 事態発生前の状態に回復はしていないが対処できた : c（８０％未満）

<令和３年度> 施策プログラムの中で実施された事業数８０

- ・ 年度当初から計画していた事業数は７９

A : ４５事業（５７％）
B : ３２事業（４０％）
C : ２事業（３％）

- ・ 不測の事態に対応した取り組み事業数１

b : １事業（１００％）

<令和４年度> 施策プログラムの中で実施された事業数８７

- ・ 年度当初から計画していた事業数は８７

A : ５３事業（６１％）
B : ３４事業（３９％）

<令和５年度> 施策プログラムの中で実施された事業数８９

- ・ 年度当初から計画していた事業数は８９

A : ５３事業（６０％）
B : ３４事業（３８％）
C : ２事業（２％）

<令和６年度> 施策プログラムの中で実施された事業数９２

- ・ 年度当初から計画していた事業数は９１

A : ５３事業（５８％）
B : ３６事業（４０％）
C : ２事業（２％）

- ・ 不測の事態に対応した取り組み事業数１

a : １事業（１００％）

○課題と方向性

令和３年度から令和６年度の各推進事業の取り組みについては、ほとんどの事業で予定通り実施されているものの、リスクシナリオを回避するためには、それぞれの推進事業において課題が残る（課題については、「令和６年度帯広市強靱化計画取組状況」を参照）

その課題を解消する取り組みを推進していくために、引き続き、現行計画の推進事業を、令和８年度以降も施策プログラムへ設定する。

【令和３年度から令和６年度の取り組み状況】

○各年度の評価結果

<令和３年度>

カテゴリ毎の事業の実施状況と評価							
カテゴリー	A,a	B,b	C,c	カテゴリー	A,a	B,b	C,c
1：人命の保護 26	13 (50%)	13 (50%)	0 (0%)	5：経済活動の機能維持 0	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
2：救助・救急活動等の迅速な実施 11	8 (73%)	3 (27%)	0 (0%)	6：二次災害の抑制 6	0 (0%)	6 (100%)	0 (0%)
3：行政機能の確保 3	1 (33%)	2 (67%)	0 (0%)	7：迅速な復旧・復興等 4	1 (25%)	2 (50%)	1 (25%)
4：ライフラインの確保 30	22 (73%)	7 (23%)	1 (3%)	※カテゴリーの後ろの数字は実施した事業数			

- ・ A評価の事業数： 4 5 (5 7 %)
- ・ B評価の事業数： 3 2 (4 0 %)
- ・ C評価の事業数： 2 (3 %)
- a 評価の事業数： 0 (0 %)
- b 評価の事業数： 1 (1 0 0 %)
- c 評価の事業数： 0 (0 %)

<令和４年度>

カテゴリ毎の事業の実施状況と評価							
カテゴリー	A,a	B,b	C,c	カテゴリー	A,a	B,b	C,c
1：人命の保護 28	15 (54%)	13 (46%)	0 (0%)	5：経済活動の機能維持 2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)
2：救助・救急活動等の迅速な実施 12	9 (75%)	3 (25%)	0 (0%)	6：二次災害の抑制 9	0 (0%)	9 (100%)	0 (0%)
3：行政機能の確保 3	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	7：迅速な復旧・復興等 4	2 (50%)	2 (50%)	0 (0%)
4：ライフラインの確保 29	23 (79%)	6 (21%)	0 (0%)	※カテゴリーの後ろの数字は実施した事業数			

- ・ A評価の事業数： 5 3 (6 1 %)
- ・ B評価の事業数： 3 4 (3 9 %)
- ・ C評価の事業数： 0 (0 %)
- a 評価の事業数： 0 (0 %)
- b 評価の事業数： 0 (0 %)
- c 評価の事業数： 0 (0 %)

<令和５年度>

カテゴリ毎の事業の実施状況と評価							
カテゴリー	A,a	B,b	C,c	カテゴリー	A,a	B,b	C,c
1：人命の保護 28	16 (57%)	12 (43%)	0 (0%)	5：経済活動の機能維持 2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)
2：救助・救急活動等の迅速な実施 13	10 (77%)	3 (23%)	0 (0%)	6：二次災害の抑制 9	0 (0%)	9 (100%)	0 (0%)
3：行政機能の確保 3	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	7：迅速な復旧・復興等 4	2 (50%)	2 (50%)	0 (0%)
4：ライフラインの確保 30	21 (70%)	7 (23%)	2 (7%)	※カテゴリーの後ろの数字は実施した事業数			

- ・ A評価の事業数： 5 3 (6 0 %)
- ・ B評価の事業数： 3 4 (3 8 %)
- ・ C評価の事業数： 2 (2 %)
- a 評価の事業数： 0 (0 %)
- b 評価の事業数： 0 (0 %)
- c 評価の事業数： 0 (0 %)

<令和６年度>

カテゴリ毎の事業の実施状況と評価							
カテゴリー	A,a	B,b	C,c	カテゴリー	A,a	B,b	C,c
1：人命の保護 28	14 (50%)	14 (50%)	0 (0%)	5：経済活動の機能維持 2	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)
2：救助・救急活動等の迅速な実施 16	14 (88%)	2 (12%)	0 (0%)	6：二次災害の抑制 9	0 (0%)	9 (100%)	0 (0%)
3：行政機能の確保 3	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	7：迅速な復旧・復興等 4	2 (50%)	2 (50%)	0 (0%)
4：ライフラインの確保 30	20 (67%)	8 (27%)	2 (6%)	※カテゴリーの後ろの数字は実施した事業数			

- ・ A評価の事業数： 5 3 (5 8 %)
- ・ B評価の事業数： 3 6 (4 0 %)
- ・ C評価の事業数： 2 (2 %)
- a 評価の事業数： 1 (1 0 0 %)
- b 評価の事業数： 0 (0 %)
- c 評価の事業数： 0 (0 %)